



# ききょう便り

令和5年 夏号(第74号)



「ききょうデイサービスセンター七夕行事」

## 「就任のご挨拶」

理事 小林 康子

今年度より理事としてお世話になっております小林康子です。どうぞよろしくお願い致します。

6月23日、初めての理事会に出席のため時間に余裕をもって、ききょうの里へ向かいました。無事到着し構内に入ると、玄関前に人が並んでいたもので、そちらへ向かうと「久しぶりだな、今日は何の用？」と声を掛けられました。はどこでした。母の従姉妹であるお婆の面会に来ていたはとこ家族だったのです。緊張がふつとび、ききょうの里が一気に身近になりました。はとこ家族と一緒に玄関ホールでガラス越しにお婆に手を振りました。いつも着物姿で凜としていたお婆さんが、洋装で家族に笑顔を向けている姿が若々しく見えました。職員の皆さんに大切にされているのだなあと実感し、嬉しい気持ちになりました。

私は読み聞かせボランティア、無料塾のお手伝いなど子供さんと関わることが多く、子供達の笑顔に元気をもらっています。人と接する時、自分も笑顔でいられるようにしたいと思っています。そのためには健康第一と思い、犬との散歩そして植木の手入れと草むしりを趣味とと思ってやっております。活動を通して出逢った方々と楽しい時間を重ねていきたいと思ひます。

これから子供の数が減り、超高齢化社会となっていきます。介護の仕事はさらにその重要性が増えていきます。職員の皆様のマンパワーが大きな支えとなります。理事としてやりがい・働きがいのある職場作りの一助となれるよう、微力ではありますが一所懸命努めて参りたいと思ひます。

皆様のご活躍と、ききょうの里の益々のご発展を心より祈念申し上げ、就任の挨拶とさせていただきます。



### 社会福祉法人 桔梗会

特別養護老人ホームききょうの里  
ききょうの里短期入所生活介護事業所  
ききょうデイサービスセンター  
ききょうの里居宅介護支援事業所  
沼田市在宅介護支援センターききょう

ききょうデイサービスセンター岡谷  
ききょうヘルパーステーション

〒378-0002  
群馬県沼田市横塚町957番地2  
TEL 0278-23-8831  
FAX 0278-23-8832

〒378-0061  
群馬県沼田市岡谷町687番地  
TEL 0278-23-8861  
FAX 0278-23-8852

発行責任者

堤 佳史

# 厨房から笑顔をお届け 番外編



昨年度、好評だったコーナーの担当が変わり、終了となっていました。担当を引き継いで番外編として復活です！今回は管理栄養士さんに話を伺って行きたいと思います。



「老人ホームの管理栄養士さんは普段何をしていますか？」

『そうですね、病院では栄養指導のイメージがあると思いますが老人ホームでは主に栄養ケアです。その方が必要な栄養が摂れているのか？摂れていない場合、原因は何か？どうすればいいのか？を考えています』「それぞれの利用者に応じた栄養ケアを行っているということですね。他に気を付けていることはありますか？」

『はい、ただ、必要な栄養がとれば良い訳ではありません。この食事が最期に口にするかもしれないという思いをいつも持っています。』

「最期ですか…看取りケアのようですね。ききょうの里では看取りケアで食事は特別なことを行っているのですか？」

『いいえ、残念ながら行っておりません。死期が近づくと体は食べ物を必要としなくなります。飲み込みもできなくなり、食事摂取量が徐々に減っていきます。看取りケアを開始する頃にはもう本人が好きだった物は食べられない状態になっていることが多いです。看取り期に入る前の段階で、好きな物や思い出の料理を提供できるのが一番望ましいですよ。そのために、今日が最期かも？という思いは忘れてはいけないと思っています。今はまだ、感染症対策で難しいのですが、ご家族と一緒に思い出の食事を食べることもいいですよ。』

「好きな物を好きなだけ食べて死にたい！と私も思います。勤務歴が長いとのことですが…やはり印象に残ることなどがありますか？」



「じゃがいもの甘辛煮」  
密かに人気メニューです。

「かぼちゃの甘煮」  
昔ながらの慣れ親しんだ料理が一番食べが良いです。



『いっぱいありますよ。味噌まんじゅうが食べたいと口癖のように言っていたTさんがやっと食べられた時の笑顔。普段は納豆ご飯しか食べてくれないKさんが、ご家族からの協力で刺身を提供した時の笑顔。何週間もお粥を少量食べるだけで痩せ細ってしまったMさんに大好物の煮豆を提供することを伝えたときの笑顔。このように好きな物を食べる時の笑顔は忘れられません。反対に、何を提供したら食べていただけるのか分からなく、そのまま亡くなってしまった方には、何か食べたいものがあつたのではないかと後悔の繰り返しです。』

「利用者の笑顔が一番ということですね。」

『はい、笑顔が一番です！私だけでなく献立を作成する栄養士さん、それを美味しく調理してくれる調理職員さん、みんなで協力して厨房から笑顔をお届けしていきます！』

『この場をお借りして、最期にご家族にお願いがあります!!本人が好きだった物、思い出の料理など、小さなことでも良いので教えて頂けるとうれしいです。』

「ありがとうございました。ぜひ、ご家族の方、情報提供をお願いします。給食職員の活躍がこれからも楽しみです。みなさんは、最期に食べたいものはなんですか…」



毎月の誕生会は箱膳でお祝い



「七夕そうめん」





# ☆行事紹介☆



りっしゅい!! りっしゅい!! 祭



## 歌謡ショー

従来型では、ききょうの里夏祭りが中止となってしまったので、小規模ではありますが夏祭りを開催しました。職員による「歌謡ショー」もあり笑顔溢れる一日となりました。



## 流しそうめん 七夕飾り

ききょうデイサービスセンター岡谷では、七夕に流しそうめんを頂く前に竹から土台まで皆さんと一緒に作ってみました。立派な流しそうめん台ができ、楽しみながらそうめんをいただきました。

短冊に願いを込めて・・・願い事が叶いますように!!



ユニット型では、願い事を書いた七夕飾りの前で集合写真📷おやつには職員が作ったあんみつ（ペーストにした）を頂きました。





## 「この職について」

ききょうヘルパーステーション 芝宮 千代子

ホームヘルパーの仕事に就いて早二十数年となりました。介護の仕事をしていく上で大切なことはなんでしょうか？思いやりの心をもって利用者様に寄り添うこと、自立を助けること、過不足なく援助すること。介護職は利用者様と関わりながら、一人ひとりの日常生活を支える重要な役割があります。ある本に、困っている時に何も言わずとも差し伸べられる手、歩こうとした時にすぐそばにいて杖の役割を果たしてくれる人、ケアの質とはそうした気遣いの総体を指すものとありました。そうだなとわかっているけど対応が難しい場面に遭遇し落ち込みます。「私は今の自分に介護されたいか？」と日頃の仕事のあり方について考え直し自分自身を見つめ直すようにしているのですが・・・健康で心豊かに笑顔で仕事ができるよう、もう少し頑張りたいと思います。

## 😊 交流会 😊

ききょうデイサービスセンターでは、コロナ前には毎年行っていた利根実業高校の生徒さん達との花植え交流会を3年ぶりに行う事ができました。生徒さん達に植え方を教えてもらいながら、会話も弾みあつという間に楽しい時間が過ぎてしまいました。利用者様も喜んで自宅に持ち帰りました。ご協力ありがとうございました。



## ☆編集後記☆

暑い夏が真っ盛りです。今年は行動制限のない夏・・・お祭り、花火等夏のイベントが開催予定の地域がたくさんあります。熱中症の話題は毎日のようにテレビで報道されているような気がします。マスク等感染対策はまだまだ心配ですが、身体の異変にも気遣い、早めの対応をして楽しい夏を過ごしましょう。

ききょうの里では一定条件のもと、対面での面会が再開になりました。まだ予約をして頂く事になっておりますので、ご不便をお掛けしておりますがご協力をよろしくお願い致します。少しずつではありますが利用者様にとっても、楽しい夏がおくれますよう外出行事などもできるように職員で考えております。写真等で報告できればと思っております。

総務課 高橋 由香里

